



『明日の風』は、富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、
地域教育の「横の連携」と「縦の接続」

を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。1年に6回程度の発行を予定しています。

【 カラー版は、富士・東部教育事務所のHP からご覧いただけます。

URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-ft/index.html> 】

明日の種蒔きをしようではありませんか

富士・東部教育事務所 所長 村上 憲司

山々の若葉が一段と色付き、吹く風にも爽やかさを感じ、躍動感にあふれた季節となりました。皆さまには、日頃より富士・東部教育事務所の取り組みに対しまして、深いご理解とご協力、ご支援を賜っていますことに深く感謝申し上げます。

教育事務所も新たな所員を迎え、一ヶ月が経過しようとしています。昨年度までと比べ、地域教育支援スタッフが一名減という厳しい状況の中、従来の業務内容の維持向上はもちろん、各種課題への改善に向け一丸となりスタートしたところです。また、学力向上推進事業の一環として、地域学力向上推進幹が設置(富士・東部教育事務所は副所長が兼務)されると共に、昨年度より始まった「若手教員グロウアップ事業」に配置されているアドバンスティチャーが一名増の三名体制となるなど、喫緊の課題である学力向上に向けた取組が強化されています。このように職員体制は変わりましたが、それぞれの担当が責任と誠意を持って担当業務に取り組んで参ります。

さて、歴史を重ね継続発展してきました「地域教育フォーラム(南都留)」「明日の風(北都留)」の取り組みは、学校・家庭・地域の方々、そして関係諸団体のご理解とご協力を得て、年々充実し素晴らしい成果を上げて参りました。「まちづくりは人づくり、地域の子どもは地域で育てる」のスローガンのもと「子どもたちの教育は地域全体で担う」という意志を大切に、今まで以上に関係機関の連携を重視し意思疎通を図りすすめていくことが必要と考えます。

教育に関してはすぐに結果がでるものは多くありません。様々な課題が山積する今日ですが、今こそ確実に一歩一歩進めていくことが大切です。今行っていること、行おうとしていることは、すべて明日に向けた種蒔きです。明日の子どもたちの笑顔を目指して、地域の未来を担う健全な子どもたちの育成に向けて、皆さんでいっぱい、いっぱい種を蒔き続けようではありませんか。

本年度も、学校・家庭・地域、そして様々な関係諸機関との連携を更に深め、子どもたちの健やかな成長のため、教育事務所スタッフ一同努力していきます。一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



《南・北都留地域教育推進連絡協議会（事務局：教育事務所）の主な地域教育関連事業》

〔南都留関係〕

主催事業

【富士吉田地区小中高連携連絡会議】 5月11日(月)

【富士吉田地区小中高連携連絡養護教員部会】 6月4日(木) 3月15日(火)

【地域教育推進連絡協議会理事会・総会・教育講演会】 6月24日(水) 富士山ふれあいセンター
教育講演会

講師 健康科学大学 理学療法学科 講師 粕山 達也 氏

【教育相談ネットワーク会議】 7月8日(水) 12月9日(水) 2月3日(水)

【第18回南都留地域教育フォーラム】 11月2日(月) 下吉田中学校
アトラクションおよび全体会の後、分科会に分かれて現在子どもたちが抱えている様々な課題にスポットを当て、地域連携の中での解決の方向を探っていきます。

【都留地区青少年の健全育成を目指す中高連携連絡会議】
12月上旬予定



共催事業

【親子カルチャー教室】 7月25日(土) 富士北稜高等学校

【親子ものづくり教室】 8月8日(土) 谷村工業高等学校・都留興譲館高等学校

【南都留支部特別支援教育研究会】 5月18日(月) 7月2日(木) 8月27日(木)
11月26日(木) 2月23日(火)



〔北都留関係〕

主催事業

【一人一花運動】 花の種（ひまわり・百日草・マリーゴールド等）の配布：4月中旬

フォトライブラリー展：11月6日(金)～12月18日(金) 北都留教育会館

【地域教育推進連絡協議会定期総会・教育講演会】 7月9日(木) 上野原市文化ホール

【アスリート実技講習会】

5月9日(土) 6月20日(土) 10月3日(土)

10月10日(土) 11月14日(土) 2月20日(土) 3月5日(土)

【三遊亭小遊三師匠とふれあう会】 5月10日(日)

【小林雅英コーチ野球教室】 12月12日(土)(予定)



共催事業

【伊藤知治教士八段剣道教室】 開催日程は未定です

【帝京科学大学夏休み親子科学教室】 7月26日(日)

【わかつるサイエンスフェスティバルin 都留高】 10月10日(土)

協力事業

【シオジ 森の学校】 オープンキャンパス：4月19日(日)

講座2：5月30日(土)

講座3：7月25日(土)

講座5：10月

講座6：11月

講座7：未定

講座1：5月23日(土)

講座4：8月下旬

講座8：10月24日(土)

《社会教育関連事業》

【家庭教育子育て支援】：子育て出前講座及び講演会、NPO 等関係団体指導

【南都留地区社会教育担当者会】（年間12回）

南都留地区の生涯学習（社会教育）担当者の情報交換・意思疎通および研修を実施します。

【南都留地区ジュニアリーダー合同キャンプ】

8月11日(火)～12日(水) ゆずりはら青少年自然の里

【南都留地区社教委連・公連合同研修会及び講演会】

5月15日(金) ふじさんミュージアム

講師：山梨県社会教育課課長 相河 竜治 氏

双葉西小学校事務主査 山本 悦子 氏

演題：「コミュニティースクールの成果と新しい展開」

【北都留地区社会教育業務説明会議】

市町村社会教育担当者と、教育事務所との連携を図ります。

4月22日(水) 10月8日(木) 3月9日(水)

【放課後子どもプラン推進事業「放課後子ども教室」】

○南都留地区：富士吉田市・都留市・忍野村

○北都留地区：大月市・上野原市・小菅村

【山梨ことぶき勸学院】	新1年生（29期生）	南都留教室	23名	北都留教室	19名
	新2年生（28期生）	南都留教室	19名	北都留教室	20名

【フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」】

8月1日(土)～9日(日)

【子育て支援リーダー・ステップアップ講座】

「やまなし子育て支援プラン」をもとに、地域の子育て支援リーダーとしての人材育成および活動の場の拡大とともに、支援者の資質向上を図ります。



山梨ことぶき勸学院

～学ぶ喜び、学びを活かす喜び～

「山梨ことぶき勸学院」第29期生入学式が4月14日(火)、甲府市コラニー文化ホールにおいて行われ、南都留教室23名、北都留教室19名、合計42名が入学しました。入学式では、新入生を代表して北都留教室の加藤市郎さんが、「向上心を持って学習に取り組み、学んだ成果を地域社会に役立てるよう精進します」と誓いの言葉を述べました。

また、新2年生は南都留教室19名、北都留教室20名となり、都留拠点では合計81名となりました。都留拠点の開講式は2年生が4月17日(金)、1年生が22日(水)にそれぞれ行われ、今年度の山梨ことぶき勸学院がスタートしました。

年間25回の「必修講座」と「選択講座」において、知識教養を高めたり、企画力や運営力を高めたりして、「生きがいの創出」「新たな縁・絆の構築」「地域の活性化に貢献できる人材の育成」「健康増進」の実現を目指します。



シオジ 森の学校



「シオジ森の学校」は、『森と親しみ、森と出会い、森に遊び、森に憩い、森で遊び、森を育て、森の恵みを役立てる』ことを目的に、平成 18 年度に創設されました。今年で 10 年目を迎えます。今年度も大月市小金沢シオジの森を中心に地域の自然を活用した森林体験プログラムを年間 9 回計画しています。



4 月 19 日(日)には、大月市民会館において「シオジ森の学校 オープンキャンパス」が開催され、34 名の親子が参加しました。「シオジ森の学校の紹介」に続き、「シオジの森の野鳥」や「ロケットストーブ」の説明を聞いたり、「小枝のえんぴつストラップ」を作成したりしました。最後に「森のコンサート」で楽しいひとときを過ごしました。

《シオジ森の学校 今年度の主な活動計画》

- 4 月 19 日(日) オープンキャンパス
- 5 月 23 日(土) シオジの間伐体験をしよう
- 5 月 30 日(土) シオジの森でさえずりを楽しもう(探鳥会)
- 7 月 25 日(土) 夏のシオジの森を楽しもう
- 8 月下旬 夏休み木工教室(日程未定)
- 10 月(日程未定) ロケットストーブ作り&ランチ
- 10 月 24 日(土) シニアのためのシオジの森探索
- 11 月(日程未定) シオジの森で虫探しをしよう
- (日程未定) シオジの苗を育てよう

参加者は随時受け付けています

申し込み・問い合わせ先

シオジ森の学校事務局

大月市大月 2-12-29 (誠実堂内)

TEL 0554-22-2775

FAX 0554-22-4389

<http://www.seijitsudo.com/sioji/>

E-mail shioji@seijitsudo.com

谷村工業高校 校章降納式

谷村工業高等学校(菊池敏彦校長)では、4 月 25 日(土)に校章降納式を行いました。当日は、3 年生および同窓会や PTA の関係者、教職員など約 180 名が出席。校舎正面玄関上に取り付けてあった校章を、校長先生と生徒代表が取り外した業者から受け取りました。



谷村工業高校の校章は、明治時代に同校に教師として赴任した壇三郎先生(小説家・檀一雄の実父、女優・檀ふみの祖父)が考案。「山に囲まれた本県は工業によって立つしかない。」という当時の学徒の決意をデザイン化されたものだそうです。取り外された校章は、桂高校の校章と共に、同校の「洗心館」に展示される予定です。

洗心橋を渡る生徒たちを見守ってきた校章は、創立 120 周年を迎える年にその役目を終えますが、校章に刻まれた谷工の伝統と魂は、都留興譲館高校へと引き継がれます。

【 カラー版は、富士・東部教育事務所の HP からご覧いただけます。】

URL : <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-ft/index.html> 】

地域の皆様のご支援ご協力を得ながら、実りある実践となるよう努めて参ります。各事業についてご意見ご要望がありましたら、地域教育支援スタッフまでご連絡ください。

連絡先 富士・東部教育事務所 地域教育支援スタッフ 0554-45-7841